



松小だより

7月号

高松市立松島小学校

「もう少しすると夏休み 暑いなか頑張っています。」

梅雨なか休み。子どもたちは時間を見つけては、光洋中学校運動場や体育館、その周りで元気よく遊んでいます。先週、中庭に鉄棒と雲梯（うんてい）が設置されました。早速、子どもたちはそれらに集まり、仲良く遊んでいました。特に、鉄棒は芝生の上に設置され、五段階の高さがあるので低学年から高学年まで楽しく使っていました。また、体育館や運動場では、週一回昼休み、マッスルタイムで学年を越えてゲーム感覚を取り入れた体力づくりに取り組んでいます。遊具などの環境整備や運動の機会を設定することの大切さを改めて感じました。



昼休みの様子

さて、6月4日に築地小学校のプールをお借りしての水泳学習が始まりました。当初は1～3年が築地小学校、4～6年が光洋中学校という予定でしたが、プールの深さが深いということで、安全確保の面から全学年が築地小学校プールで学習することになりました。



2年生のプール開き

その際、市の方へお願いして全学年をバスで輸送して頂けることになりました。保護者の皆様にそのことを事前にお伝えできていなく申し訳ありませんでした。学習中の子どもたちの安全確保の面から、学年ごとに水泳の時間を揃え、バスをピストン輸送して頂き、順調に学習を進めることができています。2年間水泳学習ができていませんでしたが子どもたちはめきめきと泳力を伸ばしています。

6月30日と7月1日には5年生が、屋島宿泊学習に出かけます。今回も昨年度に引き続き築地・新塩屋町小学校の子どもたちと合同で活動を行います。6月20日には築地小学校体育館で宿泊学習の日程の説明を受けたり、キャンプファイヤーなどの練習をしたりしました。このような活動をはじめ、宿泊学習で更に交流を深めることに、子どもたちの統合に向けて意識が高まることでしょう。

《高松第一小・中学校の建設工事が順調に進んでいます》

6月に入り、北側の基礎鉄筋組が終わり、型枠が組み立てられました。中旬には、型枠の中にコンクリートが打たれ、見る見るうちにコンクリートが入りました。多い時にはコンクリートミキサー車が約100台も出入りしていました。雨の翌日は早朝から、何人もの人が水溜まりを取り除いて、コンクリート打ちの準備をしていました。

現在、北側の新しい職員室になる部分は型枠も取り外され、1階の基礎の形がはっきりと分かるようになりました。続けて南側では、新しい普通教室の基礎の鉄筋・型枠組が進んでいます。

1年生が学習している南校舎中心にスポットクーラーが入りました。設置工事後、気温等に応じて使用する予定です。



(6/17 コンクリート注入)



(6/23 取り外された型枠)



(6/27 スポットクーラー)

